

平成 26 年 12 月期 第 2 四半期 決算概要

中野冷機株式会社

平成 26 年 12 月期 第 2 四半期の総括

当第 2 四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等の効果により企業収益が改善し、それに伴い雇用情勢は緩やかに回復しつつあります。しかしながら、円安による輸入燃料、原材料価格の上昇等に対する懸念などにより、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要があり、そして増税後の反動からの持ち直しがみられます。設備投資に関しましては、一部のコンビニエンス・ストアや小型食品スーパーでは積極的な出店がみられましたが、建築資材の高騰などの影響で新規出店を見送る企業もでております。また、業態を超えた商品政策競争や価格競争及びパート賃金の上昇や人員不足等、依然として厳しい経営が続いております。

このような中、当社グループは、積極的に新規出店、店舗の改装等を計画しているスーパーマーケットあるいはコンビニエンス・ストアなどの顧客のご要望にお応えすべく、より柔軟でスピーディーに対応できる営業・生産体制を編成し、顧客にご満足いただけるよう努めてまいりました。また、電気料金の値上げ等から顧客の省エネ意識がさらに高まっていることに合わせ、省エネ設備の導入について積極的な提案を行ってまいりました。

当第 2 四半期連結累計期間は、物流センター等の大型物件の売上及びスーパーマーケット向け売上は堅調に、そしてコンビニエンス・ストア向け売上は好調に推移し予想を大幅に上回る増収増益となりました。

その結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は228億39百万円(前年同期比62億15百万円、37.4%増)、経常利益は44億60百万円(前年同期比20億74百万円、86.9%増)、四半期純利益は27億51百万円(前年同期比12億98百万円、89.3%増)となりました。

平成26年12月期 第2四半期 連結累計期間
連結損益計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計 期間	当第2四半期連結累 計期間	増減
売上高	16,624,291	22,839,920	6,215,629
売上原価	13,242,995	17,351,796	4,108,801
売上総利益	3,381,296	5,488,124	2,106,828
販売費及び一般管理費	1,034,040	1,065,421	31,381
営業利益	2,347,255	4,422,702	2,075,447
営業外収益	43,290	42,635	△655
営業外費用	4,727	5,085	358
経常利益	2,385,818	4,460,253	2,074,435
特別利益	1,129	—	△1,129
特別損失	2,194	784	△1,410
税金等調整前当期純利益	2,384,753	4,459,469	2,074,716
法人税、住民税及び事業税	929,578	1,698,034	768,456
法人税等調整額	—	—	—
少数株主損益調整前四半期純利益	1,455,175	2,761,435	1,306,260
少数株主利益	1,652	9,869	8,217
四半期純利益	1,453,522	2,751,565	1,298,043

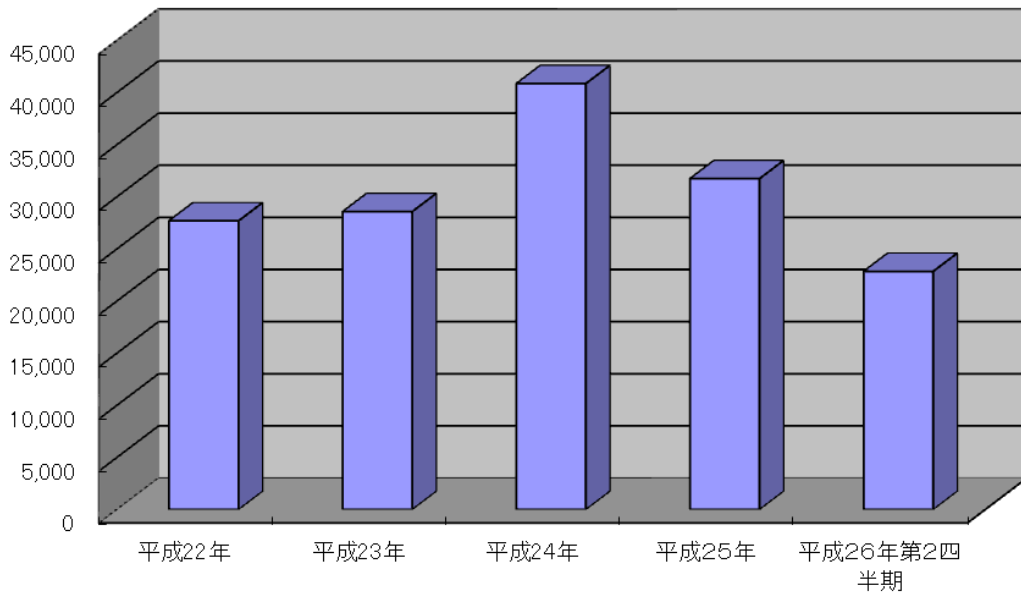
平成26年12月期 第2四半期 連結会計期間

連結貸借対照表

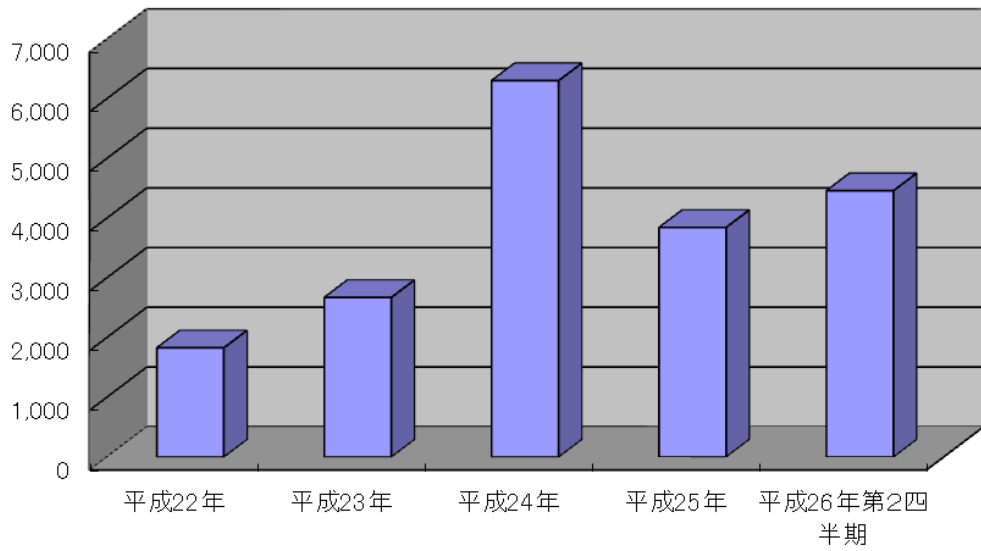
(単位:千円)

	前第2四半期連結会 計期間	当第2四半期連結会 計期間	増減
流動資産	30,898,506	38,388,420	7,489,914
固定資産	5,005,114	5,018,586	13,472
有形固定資産	2,590,731	2,472,386	△118,345
無形固定資産	312,712	356,382	43,670
投資その他の資産	2,101,671	2,189,818	88,147
資産合計	35,903,620	43,407,007	7,503,387
流動負債	11,107,662	14,999,021	3,891,359
固定負債	3,106,027	3,077,313	△28,714
純資産	21,689,931	25,330,673	3,640,742
株主資本	19,725,933	23,167,535	3,441,602
その他の包括利益累計額	674,711	817,995	143,284
少数株主持分	1,289,285	1,345,142	55,857
負債、純資産合計	35,903,620	43,407,007	7,503,387

連結売上高推移(単位:百万円)



連結経常利益推移(単位:百万円)



平成 26 年 12 月期 業績予想

中野冷機株式会社

平成 26 年 12 月期の業績予想

当社グループの主要顧客である食品流通業界の今後の見通しにつきましては、個人消費について消費税増税前の駆け込み需要があり、また増税後の反動も限定的であったとの見方もありますが、企業間ではあらゆる面で差別化競争が続いており、今後も厳しい経営が続くと思われまます。

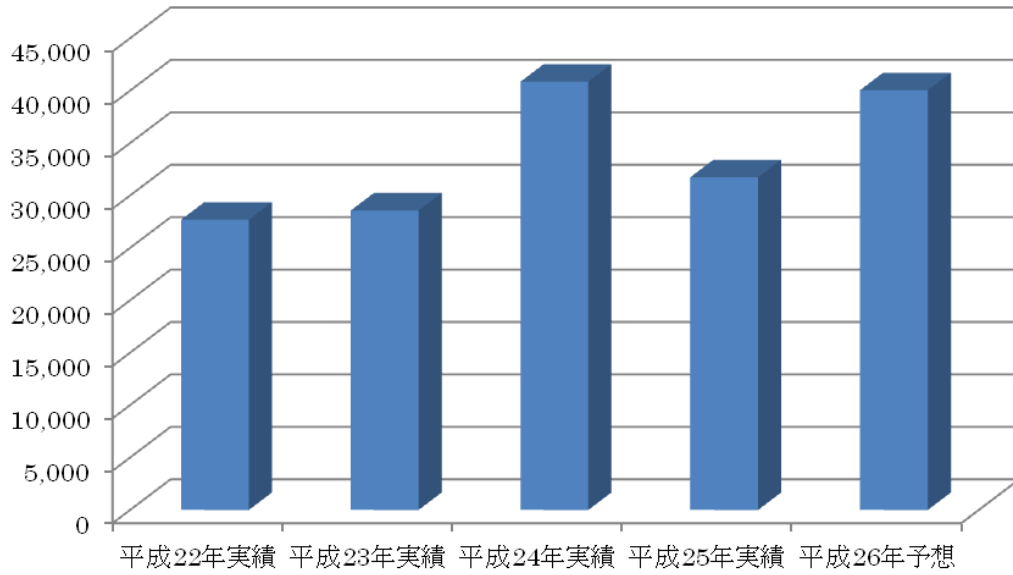
このような状況ですが、当第 2 四半期連結累計期間の業績が当初の予想を大幅に上回ったことなどを踏まえ、通期の予想を下記の通りといたしました。

連結

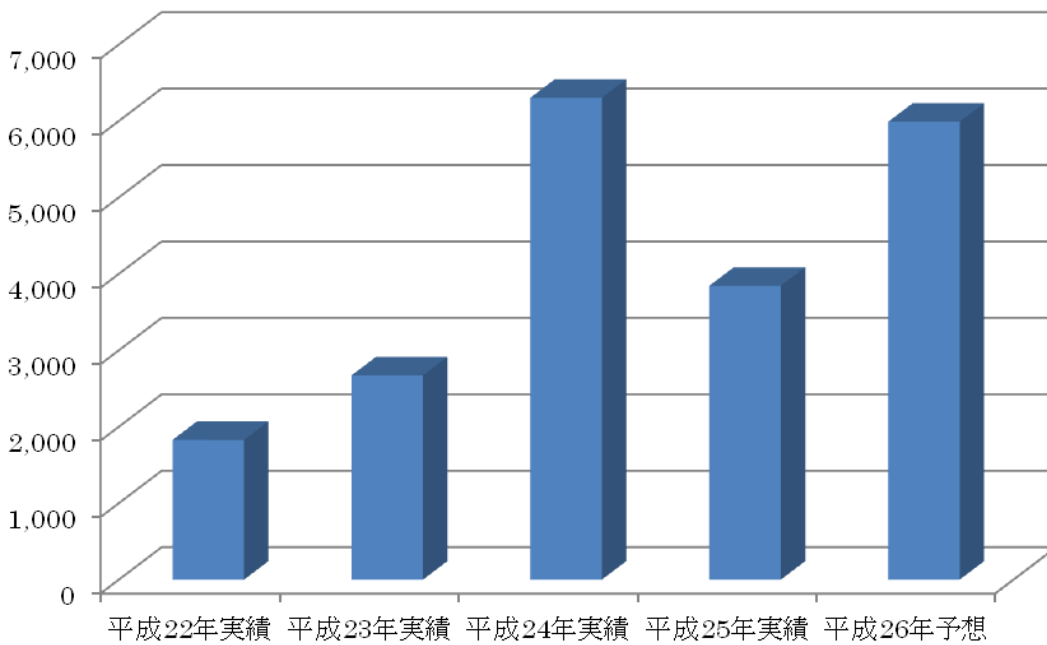
(単位：百万円)

	平成 25 年 12 月期実績	平成 26 年 12 月期予想	増減率 (%)
売上高	31,734	40,040	26.2
営業利益	3,763	5,920	57.3
経常利益	3,844	5,990	55.8
当期純利益	2,360	3,680	55.9

連結売上高の推移（予想、単位：百万円）



連結経常利益の推移（予想、単位：百万円）



本資料に関するお問合せ

中野冷機株式会社

経理部

TEL : 03 - 3455 - 1311

E-mail : keiri@nakano-reiki.com